

カナディアンロッキーが黄金色に染まる秋

お申込みは
こちら

秋のカナディアンロッキー 黄葉ベストハイキング 9日間

9月になるとカナディアンロッキーはポプラやアスペン、カラマツが色つき、山域は黄金色に彩られます。新雪を抱いた山脈と青く輝く氷河湖、そして黄葉のコントラストは息を呑むほどの美しさです。嬉しい連泊型で黄葉ハイクを楽しみましょう。有名な景勝地にも訪れるため、ロッキー初体験の方にもお勧めです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残2 9/22(月)～9/30(火)	¥762,000



私がご案内します

石塚 体一

(いしづか たいいち)

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在:目安約58,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - 当コースは事前にカナダのeTA(電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
 - ツアーリーダー(添乗員): カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼3回、夕4回
 - 利用予定ホテル: Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ クロッシング/クロッシング バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金: ¥166,000
 - 利用予定航空会社: エア・カナダ、ウエストジェット
- ※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

秋ならではの自然美を凝縮した 厳選のハイキングコース

本ツアーには、黄葉の見ごろを迎えるハイキングコースの名所を全てつめこみました。ロッキーを代表する氷河湖、モレーンレイクから始まり、3,000m級の山が連なるテンピークスとカラマツの黄葉の展望地を目指すラーチバレー、コロンビア大氷原を望むパーカーリッジ、ポプラの黄葉が一面に広がり、ロッキー山脈と大平原の広大な景色を望むMt.ヤムナスカなど、カナディアンロッキーならではの絶景ハイキングを楽しめます。また、氷河湖は季節とともに色彩が変化していきますが、秋の時期が最も青が濃く、深い色に染まることはあまり知られていません。黄葉と氷河湖が作り出す自然美は、まさに秋ならではの格別の美しさです。



▲雄大なテンピークスのパノラマが広がるラーチバレー

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 バンクーパー 着/発 カルガリー 着/発 キャンモア 着	東京発▶バンクーパーで乗り継ぎ▶カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。 【キャンモア泊 H】
2	キャンモア 滞在 ターミガンサーク・ハイキング	専用車で州立公園群のカナナスキスへ。登山口は標高2,200mを越えたハイウッド峠にあり、森林限界近くの登山口から登り始めます。迫力のある岩壁の景観と、色づき始めたカラマツの森を眺めながらの紅葉ハイキングをお楽しみください(徒歩約2.5時間)。 【キャンモア泊 H】
3	キャンモア 滞在 チェスターレイク・ハイキング	キャンモアからスプレイレイク・ロードを南下し、カナナスキス西部にある登山口へ。モミヤトウヒの森を抜けて、山上にひっそりと佇むチェスターレイクを目指します(徒歩約4時間)。湖の周辺では鋭く聳える岩山と、カラマツの黄葉の景色を楽しむことができます。 【キャンモア泊 H】
4	キャンモア 発 ラーチバレー・ハイキング クロッシング 着	バンフ国立公園のモレーンレイク湖畔からハイキングを開始。樹林帯の中をジグザグに登り、テンピークスのパノラマとカラマツの黄葉が一面に広がる展望地まで往復します(徒歩約4.5時間)。その後、専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、クロッシングへ。人里から離れた森の中にある宿に2連泊します。 【クロッシング泊 L】
5	クロッシング 滞在 パーカーリッジ・ハイキング アサバスカ氷河観光	アイスフィールド・パークウェイを北上し、登山口へ。森林限界の先にある尾根に上がり、コロンビア大氷原より流れ出るサスカチュワン氷河を見下ろす展望地を目指します(徒歩約2.5時間)。下山後、専用車でジャスパー国立公園へ移動し、アサバスカ氷河観光へ。氷河の先端近くまで歩き、雪と氷の世界を体感します。 【クロッシング泊 L】
6	クロッシング 発 レイクアグネス・ハイキング バンフ 着	バンフ国立公園のレイクルイーズへ。カナディアンロッキーの宝石と称される美しい湖、レイクルイーズの観光を存分に楽しんだ後、湖畔にある登山口からハイキングを開始。樹林帯を緩やかに登り、途中でレイクルイーズを眼下に望みながら、美しい山上湖レイクアグネスを目指します(徒歩約4時間)。下山後、専用車でバンフの町へ。人気のリゾートタウンに2連泊します。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのもお勧めです。 【バンフ泊 H】
7	バンフ 滞在 ヤムナスカショルダー・ハイキング	専用車で大陸横断道路を東へ走りカナナスキスへ。カナディアンロッキー東側の玄関口にある巨大な屏風岩、圧倒的な存在感のあるMt.ヤムナスカの麓を歩き、絶景の展望地を目指します(徒歩約3～4時間)。眼下には広大なポプラの森が広がり、黄葉の最盛期に当たれば、一面が黄金色に染まる世界を楽しむことができます。秋の行楽シーズンは地元のハイカーにも大変人気なスポットです。 【バンフ泊 H】
8	バンフ 発 カルガリー 着/発	バンフ発カルガリー空港へ(専用車約2時間)。バンクーパーで乗り継ぎ▶東京へ。 【機中泊】
9	東京 着	午後、東京着。 【機中泊】

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



▲美しい山上湖レイクアグネス



▲ヤムナスカ山麓に広がるポプラの黄葉